

## キララトゥーリマキ風力発電所の民間譲渡の公募手続について

キララトゥーリマキ風力発電所については、令和 2 年 1 月 17 日開催の議会全員協議会において、公募(2 段階プロポーザル方式)による民間譲渡に向けた方向性を報告したところです。

その後複数の風力発電事業者に民間譲渡実現に向けた意見を確認していたところ、新型コロナウイルス感染症の影響もあり意見集約が難航し、公募手続が当初予定よりずれ込んでいました。このたび、国(経産省資源エネルギー庁)補助金の活用を前提とした民間事業者によるリプレイス(建替え)について、公募開始の目途が立ちましたので、今後手続を進めてまいります。

## 1 国の補助金活用について

## エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金(エネ高補助金)

エネ高補助金の概要 [原発の立地又は周辺(半径 30km)自治体が対象地域]

- ・対象者 自治体又は民間事業者(官連携必要)。民間へは自治体の間接補助ではなく直接補助。
- ・対象事業 再生可能エネルギー設備等の設置を活用した地域振興事業  
風力発電設備の設置に係る経費(設計費、設備費、委託費等)も対象。  
※設備の撤去費は対象外。
- ・補助額 補助率 10/10、上限額(周辺自治体) 2 億円
- ・留意点 補助事業は FIT 制度(固定価格買取制度)の対象外となる。

## 2 今後の民間譲渡の公募手続について

令和 2 年度	3 月中旬	3 月議会での公募手続の説明
	3 月下旬	第 1 段階プロポーザル [事業者からの参加表明の公募]
令和 3 年度	4 月	提案事業者の確定 各社との第 2 段階プロポーザルに向けた進め方の確認
	9 月頃	第 2 段階プロポーザル [事業提案書の提出・審査] 譲渡予定事業者の決定 ⇒ 譲渡条件の詳細協議
	12 月議会	公募結果と今後予定の報告
	1~2 月	エネ高補助金の国申請 ※事業者が補助金を希望した場合
	3 月下旬	エネ高補助金の事業採択・交付決定(令和 4 年度分)
令和 4 年度	年度上旬	譲渡契約の締結 ⇒ 民間譲渡